

第27回日本木管コンクール フルート部門



心に響く演奏を
ありがとうございました

ミニコンサート (当コンクール限定のスペシャルコンサート)

本選審査終了後に開催された、
審査員の皆さんによるミニコン
サートは、多くの来場者を魅了し
ました。



コスモス審査員の 声★想い★願い



○本選に残られた5人の素晴らしい演奏ありがとうございました。素人の私には甲乙つけ難く、全員にコスモス賞をもらっていたらいいと思うような、素晴らしい演奏に深く感動しました。
○私もフルートを吹いているので、演奏法がとても参考になり良かったです。
○確かな技術と表現力に引き込まれるように聴かせていただきました。フルートの柔らかな音色が素晴らしいホールに響いて、とても心地よく、そして感動しました。
○皆さん、それぞれに気持ちのこもった素晴らしい演奏で、大変な日々の練習を感じられました。
○自分もフルートを吹いているので、演奏法などがとても参考になりました。
○「コンクールの課題曲として吹く」というより、自分が「フルートが好きで吹きたいから吹く」という音楽的なよさを感じました。
○日頃の如何に厳しい練習を重ねられたことかと思いました。日本のフルート界、ますます発展されることを希望します。若い力がどんどん育ちますように。
○日本木管コンクールが加東の地で行われることの喜びを感じています。素晴らしい演奏をありがとうございました。
○フルート奏者を身近に感じ、音の世界に引きずり込まれました。雑音のないピアノ、そしてフルート奏者。ページをめくる紙のする音。聴く我々も何かしら息をころして空間の中に三位一体を感じました。

27回を迎えた日本木管コンクール。審査員の先生方には5日間にわたる激務を、公式伴奏者の方には、演奏者の技術力量が最大限に發揮できるよう細やかな息づかいまで心骨よせての伴奏を。村松楽器の方は点検した楽器の調整具合確認のため、ホワイエのモニターに固唾を呑んで見守る。万一時には何を差し置いてでも駆けつけようとのプロ魂を。コスモス賞審査員として県内の各市から、遠くは東京都・静岡県・豊中市・京都府からも参加いただいているという。成功したと確信する。

本コンクールに後援・協賛いただいた企業・団体・個人各位に深甚なる敬意と感謝を表したい。

主催者である「加東市」とNPO法人“新しい風かとう”、さらに、述べ180名に及ぶボランティア各位の力強く心温まるご支援の賜物と深く感謝したい。それは出場者の送迎から、受付、舞台入りのドア係りなど、すべてにわたり全員が「必ず成功させよう」との“あつい思い”が10の部会のチームプレーに繋がり、ここに実を結んだ。

三本の矢の故事があるが、このコンクールはそんな故事に比喩しようもなく太い糸で結ばれた心意気の矢だ。しかし、失礼なことや反省点も多々あろうが、次回成功に向けての通過点であり、試金石でもある。それらを一步ずつ着実に積み重ねながら成功への道を歩もう。

紙面の都合上、写真撮影やインタビューの一部しか掲載できなかったこと深くお詫びしたい。しかし、それらは関係者の心の中に、このHallに永遠の財産として残る。Cosmic Hallは、限りなき檜舞台へ挑戦されるみなさんを支え続ける。

「未来へ! 世界へ! 大空へ! 途轍もなく 大きく高く はばたけ若人よ!」

最後に本コンクールで輝かしい成績を収められた方には、大きなプレゼントが用意されるだろう。

まだまだ言い足りないこと、表現したいことが山ほどあるが、余りにも大きなコンクールに圧倒され言葉が出てこない。今日に至るまでの長いロードレースだったが、今の顔はいつもの顔ではない。達成したという満足げで誇らしげな顔に、みんなの表情がほころぶ。

ここに全ての方々に対しあれの意を表したい。おめでとう。そして、ありがとうございます。

発行紙面の文中、失礼な文面文言、ひらにお許し願いたい。感謝!

感謝

HP

<http://cosmic-hall.org/>



加東市東条文化会館
コスミックホール



加東市東条文化会館・コ
スミックホール